

「比較認知科学という分野」

講師 京都大学大学院文学研究科 堀田 崇 氏

今回の講座は、京都大学が高大接続・高大連携活動の一環として、全国的に展開している「学びコーディネーター事業」を活用し、59名の希望生徒が集まり開催されました。「ヒトは他の動物と比べて特別か？」という問いから始まり、動物の行動にまつわるいろいろな実験動画を見せていただきながら、大変分かりやすく、楽しくお話をいただきました。象の協力行動実験、ホンソメワケベラの鏡像認知実験、オマキザルのご褒美実験などどれも大変興味深く、あっという間の1時間でした。また、実験中のかわいらしい動物の行動に学術的な解説をしていただくことで、「研究とは」「実験とは」と考えることができ、大学への夢を膨らませることもできました。予定時間を超えての多くの質問だけでなく、講座終了後も質問する生徒の列ができ、40分以上も丁寧に対応していただきました。参加者一同、大満足の講座でした。

